

cue

京都大学電気関係教室技術情報誌

NO.2 DECEMBER 1998

[第2号]

.....
卷頭言

名誉教授 高木俊宜

大学の研究・動向

電力システム分野・プラズマエネルギー研究分野

.....
電気教室創設百周年記念講演

関西電力 宮本 一

NTT 浅田和男

NEC 石黒辰雄

新設研究室紹介

シリーズ：研究内容紹介

博士論文概要

学生の声

教室通信

cue：きっかけ、合図、手掛かり、という意味
の他、研究の「究」（きわめる）を意味す
る。さらに KUEE (Kyoto University
Electrical Engineering) に通じる。

教室通信

京都大学工学部電気教室創設百周年記念行事

京都大学工学部電気工学科は、1898年（明治31年）京都帝国大学理工科大学電気工学科として発足して以来、本年をもって創立100周年を迎えることになった。これを記念して9月26日に京都の都ホテルを会場として記念行事が行われ、約500名の出席者が盛大に100周年を祝った。記念行事は第1部として記念式典が行われ、主催者側から電気電子工学科長藤田茂夫教授の挨拶の後、京都大学長尾●総長、東京大学大学院工学系研究科羽鳥光俊教授、大阪大学大学院工学研究科西原浩教授から祝辞が述べられた。また洛友会会長近藤文治名誉教授より「電気教室100年に思う」というお話があり、最後に記念事業実行委員会幹事木村磐根名誉教授より記念事業の経過報告が行われた。第2部として記念講演会が行われ、関西電力（株）副社長宮本一氏より「21世紀のエネルギーと環境」、日本電信電話（株）副社長浅田和男氏より「デジタルネットワーク社会における日本の役割」、日本電気（株）取締役石黒辰雄氏より「エレクトロニクス産業・技術の未来」の3件の講演が行われた。これらの講演の内容は各講演者に原稿をお願いして本誌に掲載した。第3部は記念パーティが行われ、出席者一同100周年を祝うとともに、新たな100年への発展を願い初秋の京都の夕べを楽しんだ。100年前1学科2講座から出発した電気教室は、現在電気関係教室として、学部の電気電子工学科、大学院の工学研究科電気工学専攻、電子物性工学専攻、イオン工学実験施設、情報学研究科通信情報システム専攻、知能情報学専攻、応用システム科学専攻、エネルギー科学研究科エネルギー社会・環境科学専攻、エネルギー基礎科学専攻、エネルギー応用科学専攻、超高層電波研究センター、エネルギー理工学研究所、京都大学ベンチャービジネスラボラトリなどに所属する約40の研究室からなる大グループに発展し、日夜教育・研究に注力している。

編集後記

「cue」第2号をお届け致します。上記の通り今年には教室創設百周年という大きな節目にあたり、新世紀に向けて教室と社会を結ぶ架け橋としての情報誌編集の責任を痛感しております。まだまだ軌道に乗ったとは言い難い小誌に皆様のご助力を御願い致します。御意見などがございましたら cue@kuee.kyoto-u.ac.jpへご遠慮なくどうぞ。最後に、記念事業に奔走する合間を縫ってご執筆頂いた各位に深く感謝します。
(T.S.記)

お詫びと訂正

「cue」創刊号に以下の通り誤植がございました。ご執筆者ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びして訂正致します。

頁	行	誤	正
1	11	密室な	密接な
3	3	1世紀	21世紀
3	18	Cive	Give

発行日：平成10年12月

編集：電気電子広報委員会

田丸 啓吉、奥村 浩士、佐藤 亨、
萩原 朋道、野田 進

発行：電気電子広報委員会

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学工学部電気系教室内

E-mail: cue@kuee.kyoto-u.ac.jp

印刷・製本：株式会社 田中プリント